

新幹事長に米盛氏を選任



平成24年度校友会 県支部総会

平成二四年度早稲田大学校友会鹿児島県支部総会ならびに早稲田大学地域交流フォーラム講演会が、昨年七月一四日城山観光ホテルで開催された。



発行
早稲田大学校友会
鹿児島県支部
住所
鹿児島市平之町8-13
平田橋ビル2F
☎099-223-8388

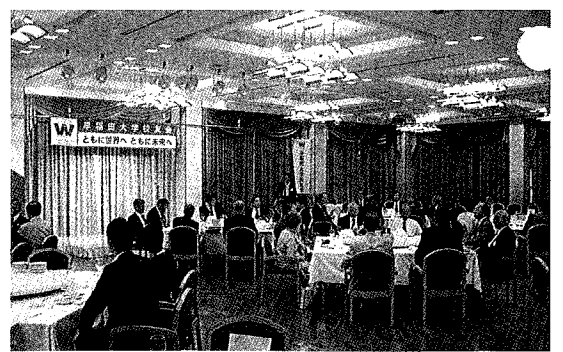


興と前進」を観覧した後、鎌田総

会には、初参加の鎌田薫総長他
大学関係者をはじめ、百人近い校
友・在校生父母らが参加した。
午後三時から開かれた総会で
は、川畑孝則県支部長の挨拶の後
議事に入り、平成二三年度事業報
告及び決算報告、役員改選などの
議題がいずれも満場一致で承認さ
れ、新幹事長に米盛庄一郎前事務
局長（米盛建設㈱社長・S五六年
理工学部卒）、後任の事務局長に
は下園廣一幹事（エス・パックス
㈱社長・S五八年理工学部卒）が
それぞれ就任した。来賓として大
学側を代表して挨拶に立った友金
孝夫校友会事務局長からは、創立
150周年を見据えた新たななる
チャレンジWASEDA Visi
on150の紹介など、校友会活
動の現況が報告された。

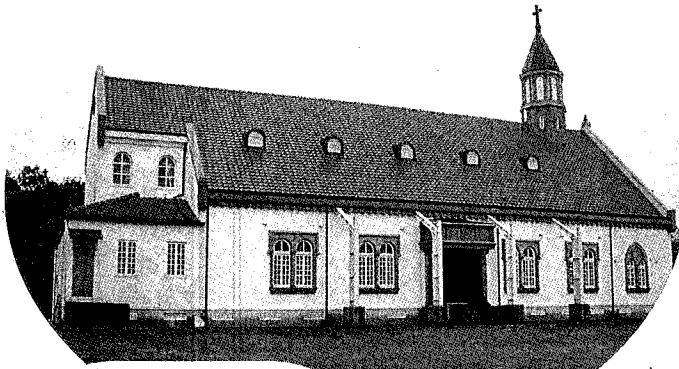
引き続き地域フォーラム講演会
に移り、最初に大学の近況を紹介
したDVD「早稲田トピックス復
興と前進」を観覧した後、鎌田総
引き続いて行われた懇親会では、
津曲貞利副支部長の乾杯の後、
下園廣一事務局長が司会を務め、
大学関係者の来賓挨拶や、新入会
員の自己紹介などが行われた。
その後久しぶりに参加した会員の
近況報告、早稲田グッズの販売

長より「いま伝えたい早稲田の力」
と題した講演が行われた。鎌田総
長は、大学が目指す未来を担う人
材の育成や国際化への対応など、
今こそ早稲田の底力を発揮する時
と熱く語った。
続いて横山将義商学学術院教授
より「グローバル化に対する日本
経済の課題」という演題で講演が
行われ、世界経済の現状や、日本
が今取り組まなければならない財
政金融政策などについてわかりや
すく解説がなされた。興味深い話
に、熱心にメモを取る校友や父母
も多く見られた。



となごやかに会は進み、締めくく
りは恒例により、応援部OBの岩
坪信吉さん（S五二年社会科学部
卒）、による力強いリードのもと、
校歌「都の西北」を、父母も加わ
り全員輪になって斉唱し、十五代
沈壽官副支部長の三本締めで総会
は無事終了した。
報告 常任幹事 辛島史朗
南日本新聞社（S五五年法学部卒）

旧鹿児島ザビエル教会 再生現場(宗像) 一訪問記



二〇一二年新年校友会で、鹿児島大学名誉教授土田充義先生(福岡在住)は、旧鹿児島ザビエル教会の六年に亘る再生の模様を映像入りで熱く語られた。その後有志を募り応援に行こうという事になり昨年六月十六日、博多で福岡校友会と合流、総勢三十余名が貸し切りバスで宗像へ。

既に足場も取れ、かつての鹿児島ザビエル聖堂―赤屋根の木造教会―そのものが、より美しく鮮やかに、懐かしく我々の目に飛び込んで来た。その姿は神々しく威容を放っており、土田先生の情熱とご苦労に感慨深く一礼。

聖堂内部見学、更に小屋裏に上り細部まで見渡し、その後敷地内の文化財保存工学研究室(土田研究室)にて、校友会・稲門建築鹿児島会からの寄付金贈呈。ザビエル教会再生への先生の熱い思い、六年間の建築過程など有意義な話を存分に聞かせて頂いた。夕刻、

鹿児島福岡合同懇親会、後半は土田先生の合流によって一段と盛り上がった。鹿児島大学退官後十年余、退職金をつぎ込み、NPO法人を立ち上げ資金集め、一心に再生を進められた土田先生。多くの人々の賛同・思いの凝縮した旧鹿児島ザビエル教会は、今春四月七日(ザビエルの誕生日)、宗像の地で建造終了式を迎えた。由緒ある建築の再生という偉業、決して諦めることの無い先生の意志の力に拍手を送りましょう。

大手企業退職で得た自由を喜ぶ教え子に、土田先生の一括「悠々自適は死んでからにしない！」
文責：田中幸夫
(S四一年理工学部卒)

早慶レガッタへの支援を

平成二五年度県支部新年会



レガッタへの支援要請のほか、同十三日に開催される支部総会や、早慶ゴルフコンペなど主なる年間行事が紹介された。

その後初参加の校友による自己紹介など会も和やかに進み、会の目玉である恒例のお楽しみ抽選会では、藤陽一幹事の司会のもと、多数の豪華景品に会場が大いに沸いた。景品をご提供くださった皆様には心よりお礼申し上げます。

最後は、応援部OB岩坪信吉・西園靖彦両幹事の指揮のもと、全員で応援歌「紺碧の空」校歌「都の西北」を斉唱し、宮川秀樹副支部長の三本締めで無事幕を閉じた。報告：常任幹事 辛島史朗
南日本新聞社(S五五年法学部卒)

今年で四回目となる校友会鹿児島県支部新年会が、二月二日城山観光ホテルで開催された。会には六十名近い校友が参加し、下園廣一事務局長が司会を務め、会の冒頭昨年亡くなった校友の方々に対し全員で黙祷を捧げた。続いて挨拶に立った川畑孝則支部長からは、スポーツ大会の成績など大学の近況が報告された。引き続き津曲貞利副支部長の乾杯で始まった懇親会の中で、米盛庄一郎幹事長より、七月七日に四年ぶりに早慶現役、北戦も実施される早慶

